

中心静脈カテーテルの挿入に関連した 感染マネジメントバンドル 2023

東海血流感染ネットワーク 血流感染マネジメントバンドル作成委員会

委員長：三鴨 廣繁（愛知医科大学大学院）

犬塚 和久（元 JA愛知厚生連）

大曲 貴夫（国立国際医療研究センター）

奥平 正美（JA愛知厚生連安城更生病院）

笠井 正志（兵庫県立こども病院）

日馬 由貴（兵庫県立尼崎総合医療センター）

舟橋 恵二（JA愛知厚生連安城更生病院）

松島 由実（岡波総合病院）

村木 優一（京都薬科大学）

村松 有紀（愛知医科大学病院）

八木 哲也（名古屋大学大学院）

（委員長以下 五十音順）

1. ストラクチャー

1-1	一定の教育を受けた者が挿入する院内の認定制度が構築されている	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
1-2	挿入に関連した感染対策標準作業手順書が作成されている	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
1-3	挿入に関連した感染予防対策の知識や技術についての研修が定期的（年1回以上）に開催されている	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
1-4	CVC関連血流感染症における使用比と感染率を部署ごとに算出している	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	<input type="checkbox"/> 全部署 <input type="checkbox"/> 一部の部署
1-5	CVC関連血流感染症に関連したデータをフィードバックし、改善を促すシステムがある	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
1-6	トラブルが発生した場合は、報告や相談を行う手立てが講じられている	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
1-7	高カロリー輸液製剤（TPN）の混合は、薬剤部の無菌調製下において行う体制がある	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
1-8	血液培養が陽性の場合、CVC関連血流感染症かどうかを総合的に判断する仕組みがある（培養検査の結果のみでコンタミネーションと判断していない）	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No

2. プロセス（挿入前）

2-1	PICCの適応について検討した ※PICC：Peripherally Inserted Central Venous Catheter（末梢挿入型中心静脈カテーテル）	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
2-2	鼠経部を挿入部位として選択しなかった	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
2-3	カテーテルのポートおよびルーメンの数は必要最小限のものを選択した	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
2-4	カテーテル挿入前にシャワー浴、または清拭を行った	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No

3. プロセス（挿入時）

3-1	個人防護具着用前に手指衛生を実施した	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
3-2	挿入時はマキシマル・バリアプリコーション（滅菌手袋、滅菌長袖ガウン、マスク、キャップ、全身を覆うドレープ）を下記の手順で行った ① マスクとキャップをつけたあと、手指衛生を行った ② 滅菌長袖ガウン、滅菌手袋を表面に触れないように着用した ③ 全身を覆うドレープを用いて清潔野を確保した	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
3-3	エコプローブは、専用の滅菌カバーを用いるなど、無菌操作ができる環境下で使用した	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
3-4	下記のいずれかを用いて挿入部位を消毒した	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
3-5	<input type="checkbox"/> ポビドンヨード		
3-6	<input type="checkbox"/> アルコール含有ポビドンヨード		
3-7	<input type="checkbox"/> クロルヘキシジン <input type="checkbox"/> 0.5%以上のクロルヘキシジン含有消毒用エタノール		
3-8	消毒は、皮膚の菌量を物理的に減少させるようにスクラブ*した *スクラブ＝皮膚を傷つけない程度の圧を加えながら皮膚をゴシゴシ擦る作業	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
3-9	挿入後は、①手袋 → ②手指衛生 → ③キャップ・マスク → ④長袖ガウン の順序で個人防護具を外した	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No
3-10	個人防護具を外したあとに手指衛生を実施した	<input type="checkbox"/> Yes	<input type="checkbox"/> No

ストラクチャー	項目/	項目	遵守率	%
プロセス (挿入前)	項目/	項目	遵守率	%
プロセス (挿入時)	項目/	項目	遵守率	%
合計	項目/	項目	遵守率平均	%

このバンドルの使用方法について

バンドルの目的と説明

- このバンドルは原則としてCVCの挿入に関する施設の取り組みの確認（ストラクチャー）と個別の挿入事例に関する手技の確認（プロセス）を目的としています。

チェックボックスの説明

- それぞれの項目に該当しているかどうかを原則として「Yes」「No」で記録します。
- 症例や施設が記載された項目に該当しない場合は「該当せず」で記録します。

遵守率の算出方法

- 遵守率の欄には部門ごとに「該当せず」を省いた「Yes/No」の総数を分母とし、「Yes」の数を分子として算出します。